

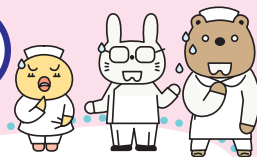
これまでの常識がガラリと変わる!



講座コードR-184

急性期作業療法の実際

あなたの施設、OTの介入遅くないですか?



日時: 2026年3月15日(日) 10:00 ~ 16:10

開催形式: インターネット生ライブ中継

2週間見逃し視聴期間あり

講師: 新名 大介 先生(徳島赤十字病院)

対象: 急性期の評価・介入の実際を学びたい作業療法士・
急性期から作業療法の導入を促したい看護師・PT・ST(左記以外でも受講可)

受講料: 会員 9,800円

一般 12,800円(税込)

今、会員になると

年会費 4,900円が無料
実質 7,900円割引



※先着順
定員になり次第締切



作業療法は回復期から始めるもの!?知らない人は“良いこと尽くめ”を逃すことに

急性期から作業療法って行う意味が無いのでは!? そう思っている方は損をしているどころか、患者さんの回復が遅延するリスクも…作業療法を急性期から導入することで、離床機会が増えることはもちろん、ADLの回復促進や認知・精神機能のアプローチも行えて、患者さんにとって良いこと尽くめなのです。この講座では、急性期作業療法を長年実践する新名先生が、効果・アセスメントポイント・疾患別作業療法の実践まで一通りの知識と現場の動き方を伝授。急性期に入っていきたいOTはもちろん、OTを急性期に取り込みたい多職種も必見の講座、いよいよ開講です!

Program 1 基礎編

- ・いま熱い!
急性期作業療法の効果とは
最新エビデンスから紐解く
- ・急性期の患者さんにOTが介入する
身体的・認知的・精神的メリット
- ・安定してからでは遅い!
ADL自立に向けた
作業療法を
早期に始める効果



急性期作業療法の 効果を知って

アセスメントを習得し

実践を学べば

患者さんの 回復がグン↑と 上がる

Program 2 アセスメント編

- ・作業療法アプローチを
行うためのフィジカル
アセスメント～いかに座位に進めるか～
- ・OT的にここを見る! 急性期データ判読術
～血液・画像データ・体水分バランスのみかた～
- ・ADLアップが3倍加速する
デバイスの知識とさばき方～Aライン・
人工呼吸器・ドレーンがある状況での
ADL介助の極意～



- ・急性期の離床に必須の
薬剤の知識
～循環作動薬・鎮静薬・
利尿薬 ほか～

Program 3 実践編



- ・限られた環境の中でのADLエクササイズを進め方
～離床プラスアルファの実践集～
- ・長期的回復を見据えた急性期特有の認知・精神機能障害へのアプローチ
- ・【脳卒中】腕の見せどころ! 上肢機能障害と高次脳機能障害に対するアプローチ
- ・【肺炎・敗血症】挿管中でも攻めて守る ICU-AD・ICU-AW・PICS対策
- ・【脊髄損傷・熱傷】残存機能別に実践する早期上肢機能・生活動作トレーニング
- ・【心筋梗塞・心不全】OTが予後を変える!? 循環に優しいADL練習・生活指導の実際



※上記講座の受講で離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-2-12 プラールビル 2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org

